

文化施設（博物館）運営状況調査

（令和 2 年度実績等詳細）

目次

1	施設の概要	1 頁
2	指定管理者制度の状況	1 頁
3	休館日・開閉館時間	2 頁
4	開館日数・入館者数・入館料	3 頁
5	展示の状況	4 頁
6	子ども・若者への教育普及活動を主な目的とした取組	7 頁
7	施設の運営に関する課題	9 頁
8	来館者からの要望等	9 頁
9	意見交換の場の設置状況	10 頁
10	情報発信の取組	10 頁
11	ボランティアとの連携	12 頁
12	友の会との連携	14 頁
13	施設運営に当たっての課題や他館と情報交換したい事項、 県に対する意見等	14 頁

※調査対象:45施設（うち回答があった41施設について集計）

1 施設の概要

総回答者数 41

● 施設の種別

総合博物館	美術博物館	科学博物館	野外博物館	歴史博物館	動物園 植物園 水族館	その他博物館	計
2	9	5	0	21	2	2	41

● 開館時期

～1959年	1959～ 1970年	1971～ 1990年	1991～ 2000年	2001～ 2020年	計
1	3	17	13	7	41

● 設置者

県	市町村	その他※	計
5	24	12	41

※宗教法人、財団法人、学校法人、株式会社

● 運営方法の概要

指定管理	直営 (一部業務が指定管理)	直営 (設置者が運営)	計
3	1	37	41

2 指定管理者制度の状況

総回答者数 4

(1) 指定管理者の種別

公益財団法人	一般財団法人	営利法人	NPO法人	その他 (共同体等)	計
2	0	2	0	0	4

(2) 指定管理者の選考方法

公募	非公募	計
2	2	4

(3) 指定管理期間

3年間	4年間	5年間
1	0	3

3 休館日・開閉館時間

(1) 休館日 総回答者数 41

ア 定休日

毎週固定 (週1回)	毎週固定 (週複数回)	月1回	不定休	その他	合計
33	4	1	1	2	41

【休館日の曜日】

月曜日	火曜日	金曜日	土曜日	日曜日	祝日	合計
33	3	1	1	4	1	43

※週2回休みの施設は複数曜日でカウント。曜日が固定でない場合はカウントしていない。

イ 年末年始

【いつから】

12月28日	12月29日	その他	合計
18	13	8	39

【いつまで】

12月31日	1月3日	1月4日	その他	合計
3	12	17	7	39

(2) 開閉館時間

【開館時間】

午前9時	午前9時30分	午前10時	その他	合計
21	8	10	1	40

【閉館時間】の詳細

午後4時	午後4時30分	午後5時	その他	合計
5	14	17	4	40

(3) 休館日・開閉館時間の例外（抜粋）

- ・展示替え期間は臨時休業
- ・空調改修/館内実験装置/美術品くん蒸/電気設備点検等による休館
(その期間、屋外展示のみ自由見学等)
- ・月末休館
- ・特別企画実施日に夜間開館（11月に1回・20時まで/8月に1回・20時まで/展覧会会期中の金曜日と土曜日・20時まで）
- ・正月は開館時間短縮（9時30分～16時）/正月は開館時間延長（30分）
- ・8月は毎日開館
- ・8月は夏季休業あり
- ・3、10、11、12月は開館時間短縮。（17時→16時）
- ・事前連絡があれば時間外でも対応（台風等荒天時は休館）
- ・休館日不定。開閉館時間も日によって（GW、夏休み等、繁忙期、閑散期）異なる。情報はHPで配信。
- ・常設展示はなく、展覧会開催期間のみ開館
- ・大学の休みに合わせる

4 開館日数・入館者数・入館料

(1) 年間開閉館日数

100日未満	100～149日	150～199日	200～249日	250～299日	合計
5	2	16	5	13	41

(2) 年間入館者数

回答者数 38

	入館者数 (人)	内、特別(企画)展 (人)
令和2年度	1,733,065	554,981
令和元年度	2,825,491	1,577,791
増減数	△ 1,092,426	△ 1,022,810

(3) 入館料

ア 常設展料金

回答者数 41

	無料 (施設数)	有料		
		施設数	最高料金額	最低料金額
総合博物館	1	1	300	—
美術博物館	2	7	1,000	300
科学博物館	2	3	700	300
歴史博物館	11	10	500	110
動物園・植物園・水族館	1	1	3,000	—
その他博物館	2	0	—	—
合計	19	22		

イ 特別(企画)展料金

無料	常設展の料金で 観覧可	有料	合計
21	8	9	38

<参考>令和2年度の休館の実施状況

○施設の改修等による休館状況

休館した施設数	休館しなかった施設数
8	33

○新型コロナウイルス感染症の影響による休館状況

休館した施設数	休館しなかった施設数
39	2

○展示替え、その他の要因による休館

休館した施設数	休館しなかった施設数
12	29

5 展示の状況

(1) 常設展示

ア 更新状況

年間を通してほぼ同じ	一定期間毎に更新	常設展示無し	合計
28	11	2	41

↓

【補足】施設の種別ごとの展示の更新頻度

	1回	2～5回	6回以上
総合博物館	0	0	0
美術博物館	0	2	1
科学博物館	0	0	1
歴史博物館	1	5	1
動物園・植物園・水族館	0	0	0
その他博物館	0	0	0

イ 魅力を維持・向上するために展示で特に力を入れている事項（複数回答可）

	B 回答者数
新規展示資料の追加	13
展示内容の更新	16
テーマ性の高い展示の実施	22
展示環境の改善	4

(2) 特別(企画)展示

ア 実施状況

開催なし	開催あり	合計
5	36	41

↓

【補足】施設の種別・運営方法ごとの展示の更新頻度

	該当施設数	1回	2～5回	6回以上
総合博物館	2	0	2	0
美術博物館	9	3	6	0
科学博物館	3	0	3	0
歴史博物館	20	8	11	1
動物園・植物園・水族館	1	1	0	0
その他博物館	1	0	1	0
合計	36	12	23	1

イ 実施主体

回答者数

39

		回答者数
自館単独で開催することが多い		39
共催が多い場合、主な共催団体の属性	他の博物館等	0
	マスコミ	0
	設置者（県・市町村）	0
	その他	0
どちらともいえない		0

(3) 「常設展示・特別(企画)展示」の付帯的な取組

回答者数

41 (複数回答可)

	B 回答者数
A 展示案内パンフレット等の作成・無料配布	35
B 有料の展示解説書の作成・販売	15
C 一時的なキャプションの配備	21
D ホームページ上での詳細な解説	14
E 個人観覧者向けワークシートの作成・配布	12
F 学校向け教材の作成・配布	14
G 音声ガイドシステムの配備	2
H 情報処理機器を活用した鑑賞支援	3
I 学芸員・展示解説員等による解説	19
J 展示内容の理解を促進するための演示	6
K 展示内容を掘り下げるサブイベント、体験ワークショップの開催	12
L 工作や模写等の体験コーナーの実施	8
M 展示内容の理解を促進するための講演会、シンポジウムの開催	18
N その他	2

【補足】その他の概要（抜粋）

- ・コンサートの実施
- ・動物パフォーマンス・フィーディングタイム・給餌体験・ふれあい体験等

ウ 令和2年度の代表的な企画内容(抜粋) - 「特別(企画)展示」

<総合博物館>

施設名	特別(企画)展示の名称(概要)等
千葉県立中央博物館(本館)	本館企画展「ちばの縄文 貝塚からさぐる縄文人の暮らし」(10月~12月) 貝塚をはじめとするちばの遺跡から出土した様々な遺物を展示し、1万年続いた縄文人の豊かなくらしについて紹介した。
八千代市立郷土博物館	八千代市の中心を流れる新川の江戸時代からの変化、暮らしのうつりかわり展など

<美術博物館>

施設名	特別(企画)展示の名称(概要)等
千葉県立美術館	魔法の手 ロックアアヤコ作品展
茂木本家美術館	浮世絵の企画展を実施。例:「没後70年 世界を旅した吉田博の木版画展」
成田山書道美術館	現在の書壇を代表する作家の一人、新井光風氏の作品展(R3/1/1~3/25)
佐倉市立美術館	大正イマジユリの世界(大正から昭和初期にかけて、大衆文化を彩った様々な意匠・図像に注目した展覧会)。久保浩「眼と手」の力(佐倉市在住の彫刻家久保浩の作品を紹介)。カオスモス6沈黙の春に。
DIC川村記念美術館	田中一村展
城西国際大学水田美術館	[収蔵品展 房総の伊達男たち
鑑山美術館(旧金谷美術館)	歌川広重東海道五十三次展

<歴史博物館>

施設名	特別(企画)展示の名称(概要)等
千葉市立加曾利貝塚博物館	「特別史跡加曾利貝塚発掘調査速報展」、「企画展あれもE これもE+加曾利E式土器(北西部地域編)～」等
船橋市郷土資料館	・調べてみよう!船橋 ・飛ノ台史跡公園博物館開館20周年記念巡回展「かわる生活様式クエスチョン!?船橋の縄文時代早期」
千葉市立郷土博物館	特別展「軍都千葉と千葉空襲」(10月~12月)、企画展「野のうつりかわり」(8月~10月)、パネル展「将門と忠常」(5月~7月)、ミニ企画展「ちばの夏祭り・秋祭り」(7月~)
市立市川歴史博物館	企画展「葛飾八幡宮と八幡の藪知らず」。八幡地域周辺の歴史や信仰、伝承などを紹介する。開催期 3/23(火)~5/9(日)
船橋市飛ノ台史跡公園博物館	かわる生活様式!?船橋の縄文時代早期 くらしの道具展一道具が語るくらしの歴史-
浦安市郷土博物館	「浦安の海苔養殖」...浦安の基幹産業だった海苔養殖について、歴史、民俗、自然など多方面にわたって紹介。1/4~4/27開催。(コロナ休館による会期延長)
千葉経済大学地域経済博物館	令和2年度特別展示「1960飛躍の影チバ」(1960年代日本の経済成長期における飛躍と影に焦点を当て、千葉県の急成長の裏面にある影を紹介するもの。)
野田市郷土博物館	市民コレクション展等市民参加型の企画展、野田の歴史・文化を紹介する特別展
流山市立博物館	流山の災害史 ~史料は語る~
松戸市戸定歴史館	企画展「プリンセス・トクガワ徳川家ゆかりの女性たち」 徳川昭武の家族をはじめ徳川家の女性たちはどのような暮らしをしていたのか、収蔵資料を中心に女性たちの生活と教養を伝える品物を紹介する展覧会を実施。
松戸市立博物館	企画展「松戸と徳川将軍の御鹿狩」 江戸幕府8代将軍吉宗・11代家斉・12代家慶は、今の松戸市松飛台で多くの武士と農民を動員し、野獣を狩る御鹿狩を合計4回行った。古文書・絵図・弓矢・鉄炮、シカやイノシシ・日本在来馬の剥製など、様々な資料から徳川将軍の御鹿狩について考えた。
千葉県立関宿城博物館	関東のへそ~地勢とくらしのヒストリー~
千葉県立房総のむら	千葉のまつり 房総の3地域において、まつりの伝統的な姿を継承しているもので、地域的な特色をよく伝えていているものを取り上げて紹介した。
芝山町立芝山古墳・はにわ博物館	令和2年度出土遺物公開事業『北方交流録-北とつながる五つの物語-』(主催=公益財団法人千葉県教育振興財団との共催事業)
伊能忠敬記念館	企画展「器具の見かた」:国宝に指定された伊能忠敬の測量器具類を一堂のもとに公開する企画展。
館山市立博物館	・市内10地区を順に紹介する地区展を毎年開催。 ・令和2年度は新収蔵資料展・収蔵資料展・地区展のほか、企画展「武士たちの明治」を開
君津市立久留里城址資料館	コロナ禍のなか、関心の高まる歴史的な感染症や、君津市域の疫病除けのまじないなどを紹介した(屋外展示あり=綱より・ヒョウ除け・鹿島人形)

<科学博物館>

施設名	特別(企画)展示の名称(概要)等
日本大学理工学部科学技術史料センター	第17回特別展 日本大学理工学部100周年記念 日大理工のちからXIII 木村秀政と平山善吉
我孫子市鳥の博物館	バンディング展~足環でわかる鳥の渡り~(公益財団法人山階鳥類研究所との共催)、鳥の博物館開館30周年記念特別展示「日本の鳥」、友の会展(鳥の博物館友の会・デジカメ同好会が撮影した写真の展示・鳥図同好会・鳥絵同好会・万葉同好会・みて歩こう会・しじじゅうにこうの会の年間の活動成果を紹介)
航空科学博物館	「航空アート展」1/1~3/27 航空会社から発行される飛行機のカレンダーやピンテーゼポスターを展示。

<その他>

施設名	特別(企画)展示の名称(概要)等
鴨川シーワールド	2021年丑年の生き物 海の丑たち
茂原市立美術館・郷土資料館	「戦時中のくらし展」 「スマートイカチェンジ」設置事業に伴う発掘調査の成果-国府関遺跡」

※「子ども・若者」＝当調査では「子ども」は18歳程度まで、「若者」は鑑賞者等としては20代半ば程度までを想定

		年間実施回数(回)					参加者数 (合計)
		実施無 し (中止含 む)	1~10 回	11回~ 50回	51回~ 100回	101回 以上	
館内での取組	講演会、シンポジウム等座学主体のもの	31	9	1	0	0	1,527
	連続講座	36	5	0	0	0	545
	実習方講習会・実技教室(絵画教室、工作教室等)	25	9	6	0	1	15,776
	映画会	41	0	0	0	0	0
	その他	30	7	4	0	0	8,116
館外での取組	現地見学会・観察会等(宿泊型含む)	36	4	0	0	0	89
	学校での出張講座	28	11	1	1	0	12,595
	社会教育施設(公民館、図書館等)での出張講座	36	4	1	0	0	656
	学校、社会教育施設以外の場所での出張講座	36	4	1	0	0	1,580
	その他	40	1	0	0	0	22
動出 博張 物展 示(移 等)	学校での出張展示	36	4	1	0	0	8,489
	社会教育施設(公民館、図書館等)での出張展示	38	3	0	0	0	1,100
	学校、社会教育施設以外の場所での出張展示	38	3	0	0	0	27,703
	その他	41	0	0	0	0	0

【補足】代表的な事業の内容(抜粋)…別紙参照

【補足】「小・中・高等学校・大学等の教育機関」との連携状況

(複数回答可)

	回答者数	連携の相手方(複数回答可)			
		小学校	中学校	高等学校	大学
授業による来館対応	32	30	18	10	12
博物館実習生、インターンの受入れ	23	-	-	-	23
ボランティアの受入れ	4	0	1	2	3
学芸系職員等による指導(館内)	18	13	8	6	10
学芸系職員等による指導(学校等の館外)	15	15	5	3	2
教員研修への参画等 ※教員・学校関係者へのオリエンテーション・講座・講習会等含む	19	17	14	8	5
学校への資料・標本・図書等の貸出	13	13	4	1	2
寄付・募金の依頼	1	0	0	0	1
協同事業・施設連携・組織連携	8	1	0	2	7
その他	0	0	0	0	0
合計	133	89	50	32	65

A 総回答施設数 37

※複数回答可のため表の合計欄と一致しない

B (参考) 令和元年度実績 40

昨年度からの増減(A-B) △3

【別紙】代表的なものの内容（抜粋）－「子ども・若者への教育普及活動を主な目的とした取組」

<総合博物館>

施設名	特別展示の名称(概要)等
千葉県立中央博物館（本館）	団体の受け入れにおいて、事前に学習プログラム等を調整し、個別に柔軟に対応しようとした。（コロナで実施はあまりできなかった）
八千代市立郷土博物館	博物館シアター、子ども体験教室、学校出前講座（八千代市の石器、土器に触れるなど）、八千代の民俗行事

<美術博物館>

施設名	特別展示の名称(概要)等
千葉県立美術館	コロナ禍でなければ、学校団体に向け、資料（学習キット）の貸出と合わせての出張授業に力を入れている。また、近隣大学との連携によるワークショップ実施にも力を入れている。
茂木本家美術館	「美術館に行こう」10月～3月期間中、野田市内の小学1年生、4年生と保護者を対象に無料招待状を発行した。
佐倉市立美術館	NPO法人ARDAの協力により、対話による美術鑑賞プロジェクト「ミテ・ハナソウ」に取り組んでいます。子どもから一般までを対象に年間を通じてさまざまな活動をしています。
DIC川村記念美術館	鑑賞教育プログラム「みる・しる・できるびじゅつプログラム」
城西国際大学水田美術館	学芸員課程の授業での利用
鋸山美術館（旧金谷美術館）	児童作品展の開催

<歴史博物館>

施設名	特別展示の名称(概要)等
千葉市立加曽利貝塚博物館	近隣諸学校の校外学習及び講師派遣での授業、（千葉市の）教員研修の受け入れ、考古学専攻大学生・大学院生の調査受け入れ。
市立市川歴史博物館	小学校体験学習 企画展「発見 体験 むかしの暮らし」を開催
船橋市飛ノ台史跡公園博物館	海神中学校・高根台中学校美術科「日本の美」授業への協力
流山市立博物館	子ども教室（子ども向け体験講座）
松戸市戸定歴史館	小・中学校等の社会科見学
松戸市立博物館	学校と連携し博物館などを題材としたイラスト・自由研究のコンテスト「博物館アワード」を開催し、優秀作品を展示している。
千葉県立関宿城博物館	企画展において地元高校生クラブに立体地図模型製作を依頼し展示した
千葉県立房総のむら	事業名「子ども里山観察会」として、親子を対象に“やさしいきのご観察会”を開催した。
伊能忠敬記念館	「伊能忠敬講座」：学芸員が講師を務める伊能忠敬の一般向け入門講座。全3回を12月・2月の計2期実施。
館山市立博物館	・市内・近隣市の小学校における「昔の暮らし」授業の対応（館内説明） ・千葉大学デザイン文化計画研究室による収蔵資料の活用と成果発表
君津市立久留里城址資料館	市内小学校など（主に3年生）の授業における博物館の活用（社会科・総合学習など）に協力した。また学校の要望により、むかしの生活道具類の貸し出した。
袖ヶ浦市郷土博物館	山野貝塚体験学習プログラム

<科学博物館>

施設名	特別展示の名称(概要)等
千葉県立現代産業科学館	幼児から小中学生を対象とした実験工作教室、演示実験
我孫子市鳥の博物館	夏休み小・中学生科学作品展作品展示（令和2年7月18日～令和2年8月30日）自由研究の参考となるように、令和元年度我孫子市小・中学校科学作品展において出展された作品の中から鳥をテーマにした研究を5点選定し展示。

<その他>

施設名	特別展示の名称(概要)等
千葉大学海洋バイオシステム研究センター	磯の生物観察会
鴨川シーワールド	「ウミガメ移動教室」、依頼のあった千葉県内幼保、小、中、特別支援学校にウミガメの幼体を連れていきウミガメに関するレクチャーとふれあい体験を実施（鴨川市内は無料、他は交通費程度有料）
茂原市立美術館・郷土資料館	出前講座

課 題 (複数回答可)		回答数
A	事業予算が確保できない	18
B	事業を企画・実施するための人材が不足している	29
C	長期的な視野に立った継続事業が実施できない	13
D	共催・連携する関係者の固定化 (新規参加の伸び悩み)	9
E	他の機関と共催・連携が進まない、ネットワークがない	10
F	市民参画を推進したいが人材・ノウハウが不足している	3
G	事業の評価方法がわからない	1
H	その他	1

【補足】その他の概要 (抜粋)

・設備の経年劣化による諸問題、実験装置のリニューアルができない (先端技術に係る実験装置の陳腐化) など

8 来館者からの要望等

(1) 展示内容

<要望等> 展示内容の更新等
 <対応策> 展示内容のリニューアル検討、次回企画展示の検討の際に参考とする

(2) 特別展 (企画展) の回数

<要望等> 実施回数の増
 <対応策> 実施回数増の検討、次回企画展示の検討の際に参考とする

(3) 教育機関 (小・中・高等学校) との連携拡充

<要望等> 市内小・中学校との連携拡充 (授業での活用含む)
 <対応策> 対象事業の拡大、来年度の実施に向けたアンケートの実施

(4) 教育機関 (大学) との連携拡充

<要望等> 各大学から個別に寄せられる
 <対応策> 内容に応じて対応

9 意見交換の場の設置状況（懇談会・談話会等）

※地域の住民・文化活動団体・芸術家との連携・協力を図ることを目的としたもの

	設けている	設けていない	他団体主催の場の活用	合計
令和2年度	6	35	1	41
令和元年度	8	34	1	42
増減	-2	1	0	-1

【補足】「他団体主催の場」の概要

千葉みなと活性化協議会

10 情報発信の取組

(1) 情報発信媒体の種別取組状況（複数回答可）、年間実施回数、相手方の規模

	回答者数	年間実施回数（回）					相手方の規模	
		1～10回	11～50回	51～100回	101回以上	適宜実施	最小	最大
ホームページ	38	13	14	6	4	1	—	—
SNS	22	6	5	2	7	2	20	120,000
メールマガジン	6	0	5	0	0	1	590	37,837
ポスター・チラシ等	33	28	5	0	0	0	40	100,000
学校訪問、教員会議等	4	4	0	0	0	0	30	200
情報誌の発行	12	11	0	0	0	1	2,000	82,000
新聞折込チラシ、DM	1	1	0	0	0	0	—	—
新聞広告・各種交通機関（車内、駅構内広告等）	11	9	1	0	0	1	—	—
プレス（新聞・雑誌、テレビ・ラジオ）への広報依頼	25	20	3	0	1	1	—	—

(2) 発信している主な情報の属性 (最大2つまで回答)

	HP	SNS	メール マガジ ン	ポスター・ チラシ 等	学校訪 問、教 員会 等	情報誌	新聞折 込チラシ、 DM	新聞広 告・各 種交通 機関広 告	プレス への広 報依頼	合計
通常営業の周知	17	8	2	5	1	0	0	2	4	39
常設展示の更新	4	2	1	3	0	1	0	1	2	14
特別(企画)展の開催	25	15	3	26	0	6	1	10	21	107
展示に付帯した演示	1	2	0	2	0	2	0	0	0	7
サブイベント、体験 ワークショップ	8	6	2	6	1	3	0	0	4	30
工作や模写等の体験 コーナーの実施	3	2	1	1	1	0	0	0	0	8
展示に付帯した講演 会、シンポジウム	3	0	0	1	0	0	0	1	0	5
館外での教育普及活 動	2	0	0	2	2	5	0	0	0	11
出張展示の開催	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	6	6	1	1	1	3	0	0	3	21
合計	69	41	10	47	6	20	1	14	34	242

【参考】「その他」の内容

- スタッフのコラム
- 休館や新型コロナウイルス感染症による制限等のお知らせ
- 収蔵資料の紹介
- 施設周辺の情報

【補足】特に有効であると感じている情報発信の取組 (回答があったもの)

○SNS : 5 ○新聞、テレビ等のメディア : 3 ○ホームページ : 2

(3) 情報発信の主な相手方の属性 (最大2つまで回答)

	SNS	メール マガジ ン	ポスター・ チラシ 等	学校訪 問、教 員会 等	情報誌	新聞折 込チラシ、 DM	合計
地域の小学校	0	0	7	4	4	0	15
地域の中学校	0	0	2	2	4	0	8
地域の高等学校	0	0	0	0	0	0	0
地域の大学	0	0	0	0	0	0	0
館設置のアンケートへの回答者	0	0	0	0	0	0	0
過去の特別(企画)展の来館者	3	0	2	0	0	0	5
友の会会員	2	2	6	0	1	0	11
過去に共催した他の博物館等	0	0	2	0	0	0	2
過去に共催したマスコミ	1	0	0	0	0	0	1
その他	21	5	27	0	7	1	61
合計	27	7	46	6	16	1	103

11 ボランティアとの連携

連携している	25
連携していない	16
合計	41

(1) 有償・無償の別

有償	6
無償	19
合計	25

【補足】有償の場合の特殊事情等（抜粋）

- ・ 交通費のみ負担している
- ・ 保険加入、交通費支給

【補足】無償の場合の補足事項等（抜粋）

- ・ 教育委員会管轄ではなく、経済部管轄の「ボランティアガイドの会」が街並みや城のガイドをすることがある。
- ・ 市シティポイント制度の対象としている。
- ・ 基本的には無償だが、世話役・事務を依頼した場合は有償。また、乗り合わせの車を出した場合は交通費支給

(2) 活動状況（複数回答可）

恒常的に活動あり	17
事業毎に活動あり	9
その他	7

【参考】その他の概要（抜粋）

- ・ 観光客からの依頼に合わせて随時
- ・ 令和2年度は新型コロナウイルス感染対応のため、館内での展示解説等一部ボランティアは活動休止
- ・ コロナ対策のため休止中の事業あり（模擬甲冑の着用体験教室）
- ・ 令和2年度はボランティアの活動はすべて中止
- ・ 通常は恒常的に行っているが令和2年度のみ中止した

(3) 登録人数（令和2年度末時点）

回答施設	23
回答施設の内、最小人数	3
回答施設の内、最大人数	202

(4) 活動内容 (複数回答)

活動内容	回答者数
学芸業務	6
展示案内、説明、解説(展示ガイド等)	17
来館者接遇(障害者の介添え等)	0
来館者接遇(外国人への対応等)	1
来館者接遇(その他)	2
託児	0
事業企画・制作への参加	3
広報・宣伝、「友の会」等の業務	1
環境保全(館内外の清掃、館内美化等)	5
事務	0
その他	8

【補足】その他の概要(抜粋)

<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント補助 ・ 体験の指導 ・ 小学校体験学習支援 ・ 隣接する文化施設でのガイド 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料整理、SL整備 ・ ワークショップの補助・図書整理 ・ 観察会 ・ 体験事業の講師
---	--

(5) ボランティアとの連携における課題

活動内容	回答者数
ボランティアの確保	15
具体的な活動内容	5
マニュアルの作成	2
研修の内容、時間	3
担当職員の配置	4
特定組織、人材への依存	6
役割分担、リーダーの選定	3
メンバーの固定化	8
その他	4

【補足】その他の概要(抜粋)

<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアの高齢化 ・ メンバーの高齢化
--

12 友の会との連携

「友の会」との連携がある	18
「友の会」との連携がない	23
合計	41

(1) 有償・無償の別

有償	16
無償	2
合計	18
(参考) 年会費の平均 (円)	3,219

最大：11,500円

最小：1,000円

(2) 会員人数 (令和2年度末時点)

総回答施設数	17
回答施設の内、最小人数 (人)	23
回答施設の内、最大人数 (人)	1492

(1館人数回答なし)

(3) 会員特典 (複数回答)

会員特典	回答者数
常設展示への無料・割引入館	10
特別(企画)展への無料・割引入館	8
その他行事への優先参加	6
会報	13
メールマガジン	3
DM、チラシの送付	7
ミュージアムショップ・ショップ販売品の割引	8
レストラン、カフェでの割引	5
会員のための催し(イベント等)	10
その他	3

【補足】その他の概要 (抜粋)

博物館刊行物の割引、企画展内覧会への招待、
駐車料金無料・オリジナルマスクプレゼント・誕生日特典

(4) 連携に当たっての課題

課題	回答者数
会員の確保	12
会員の固定化	6
特典内容	3
個人情報の保護	1
担当職員の配置	2
会員の高齢化	10
その他	1

【補足】その他の概要 (抜粋)

特定会員への従業員個人情報の漏洩

13 施設運営に当たっての課題や他館と情報交換したい事項、 県に対する御意見等

○資料の管理、保管状況 ○施設の老朽化 常設展示のリニューアル
○指定管理や(部分的を含む)業務委託について、背景や導入前後の経緯・課題等の事例